

【様式2】

学校関係者評価書

学校名 佐賀県立有田工業高等学校【定時制】

1 学校関係者評価実施状況

- (1) 学校関係者評価実施日
令和8年2月10日(火) 第4回学校運営協議会
- (2) 資料(評価の参考とした資料)
 - ・学校運営協議会資料(第1回～第4回)
定時制の紹介及び取組資料
 - ・学校評価計画・中間評価・結果
- (3) 評価者
学校運営協議会委員(11名)

2 評価

- (1) 学校運営について
 - ①目標の妥当性及び達成状況
 - ・学校の魅力発信や出席率向上が成果を上げ、信頼される学校づくりの目標は妥当で、おおむね達成された。
 - ②学校の取組状況の適切さ及び自己評価結果の妥当性
 - ・生活習慣把握やいじめ防止、生徒会活動など各部署の取組が継続し、生徒の成長に寄与しており妥当といえる。
 - ③改善方策の適切さ
 - ・進路調査や生活改善指導、家庭連携強化、業務効率化など具体策は適切で継続による更なる改善が期待できる。
- (2) 教育活動について
 - ①目標の妥当性及び達成状況
 - ・学力・心の教育・5Sなどの指標が目標値を達成し、進路準備も早期化するなど教育目標は妥当で成果が見られる。
 - ②学校の取組状況の適切さ及び自己評価結果の妥当性
 - ・防犯・安全教育や進路指導、工業科の発表活動が効果を上げ、自己評価とも整合しており取組は適切である。
 - ③改善方策の適切さ
 - ・生活習慣支援、食育、個別進路支援など現状に応じた改善策が継続され、教育活動の質向上に適切である。

3 その他学校に対する意見や提言

- ・定時制ならではの食育指導は家庭で担う役割を補う取組として、より発信を強めるべきとの意見があった。また、不登校経験のある生徒が目標をもって継続的に登校している点については、生徒の成長の進展として評価される意見が多かった。